

住民懇談会からの主な質疑及び回答【R2. 2. 15(土)午後1時30分～3時36分；船迫生涯学習センター(参加者128人)】

質問	主な質疑内容	回答内容
1	(1) 船迫生涯学習センターに電話したら、職員から「ここが担当で、中学校には誰もいない」と返答された。 (2) ここで収まる人数ではない、これは柴田町だけではないが、その後、船迫小学校が追加になった。避難所は全部開けなければならないのに、柴田高校や仙台大学など、なぜ使わないのか。33年前の災害経験が活かされていない。	① 電話をいただいた際の職員の対応が悪かったと思っている。 ① 今回の反省事項としては、優先避難所の次に、学校等の避難所開設が遅れたことです。今後は早期に開設するように対応していきたい。
2	(1) 白石川は国の管理といわれていますが、その排水機関は、排水ポンプ場、今検討中というが、町として、町長としては国・県にお願いしているというが、いつ頃になるのか伺いたい。この水害は今後もあり得るので是非伺いたい。	① 私が着任して3つの水害の課題があった。1つに槻木地区を阿武隈川の氾濫から守る。町長になって14年振りで、槻木側の堤防のハードの補強が始まり、白石川の所から角田市の小坂までやっと本格堤防の工事にかかった。 2つには、7年前から西住地区に55億円かけて大河原町と共同で冠水対策をやっている。 3つ目は質問にありましたが、四日市場の排水機場、三名堀・五間堀排水機場は農水省等の予算で出来たように、排水機場の設置を国や県に要望のため、既に陳情に歩いています。 ② 町では移動式の排水ポンプ車1台を5,800万円で購入しますが、お手元に来年度予算に係る資料がありますが、短期間にやれるもの、中長期的になるものがあり、排水機場については最優先陳情項目に入れて活動していきます。
3	(1) 今回の水害で上流に水門と下流に古河水門と2つあるが、議員さんの全員協議会を見たとき、上流の水門はフルカット、下流の古河水門はフルオープンと書かれているがどちらが正しいのか。 (2) 白石川と内水の水位に差があったときには、一旦水門を閉める必要があるのではないか。ハザードマップを見せていただいたが、国土強靱化のこともあり、今後、冠水のレットゾーン、イエローゾーン、それぞれどのようにして下げていくのか。白い地域をどう増やすかロードマップを見たい。 (3) 先ほどのゴルフ場の隧道に関して、私たちは平成30年度において隧道の閉塞調査、白石川の浚渫を宮城県に陳情して頂けないかと報告書を出しているが、どのようになったか。	① 船迫地区の排水のための水門は、古河水門しかない。上流は逆に農業用水を取水するもので、大雨の時などでは排水路となっていて、そのときは閉めています。 ② 古河水門の取り扱いについては、ポンプ車を古河水門に必ず待機させ、3台で排水作業をしていた。今回の雨では、内水の水位が断然高く、白石川に押ししていたので、同時に排水ポンプで排水をしていました。 ① 古河水門の取り扱いについては、様々なケースがあります。今回はデータにもあるように、夜9時30分までは古河水門から白石川に吐けていた。内水がどの位あったかという、8時から9時の間で1m10cm水位が一気に上がった。このような時はポンプ排水より自然排水の方が断然水はけが良いことから、今回は古河水門を開けた状態で、同時にポンプ排水作業をしていました。 ② データはありますので、役場に来ていただければ差し上げますし、その説明もします。 ① 浚渫につきましては、先ほどの説明のとおり最優先で実施するという事です。 ② また、槻木旧用水の閉塞調査についてですが、現在、人が入って簡単に調査できる状態なのか確認しないと分からないが、用水路の前と後ろの流れを確認している。 ③ 今後はカメラなどで閉塞しているかどうか確認するよう、土地改良区と調査方法などを協議し、確認でき次第報告したい。
4	(1) 説明で「お金がない」、「人員が少ない」、と聞こえるが、町として本当にやる気があるのか町長として、どう考えているのか。 (2) 古河水門の片方のシャッターがチェーンブロックでつないでいる状態です。そのまま放置していて、町としての危機管理はどうなっているのか、を聞きたい。	① 財政の仕組みを話しましたが、例えば水門を作るのに50億円というお金かかります。50億円をどうやって町民の皆さんに負担してもらえるか、現実を踏まえたいと出来ない。やらないと言っているわけではありません。 ① 水門についてですが、白石川側から右側はスイッチ1つで開閉が行えます。また左側は一部故障が見つかったので、月に1回動作確認を行っているが、今後修理していきます。 ② これは全く動かないという事ではなく、有事の際は動作が可能です。
5	(1) 古河水門のところの大木を最近土木事務所で切り倒したが、その先に石垣が組んであって、これが崩れかかって排水路が細くなっている。早急に修理したほうが良い。 (2) また水門に大木の根っこが入り、水門のコンクリートが膨れているようで、耐久性の問題もあり、どうにかして欲しい。	① 大河原土木事務所長に確認したところ、河川については、大河原土木事務所で直すことを、所長と町長で確認しています。質問をいただいた件についても早速連絡したいと思います。 ② 切り倒した根の問題についても、早速連絡します。
6	(1) 太陽の村に登り口のところで、いつも台風が来ると排水溝がゴミで塞がれて水があふれて冠水する。ゴミ撤去の機械を置いてもらいたい。 (2) また、台風の来る前にゴミを取って欲しい。 (3) 道路舗装で排水柵を小さくしたが、なぜそうしたのか。 (4) 太陽の村の入口駐車場の所の側溝掃除をしていない。	① 交差点の所の雨水マンホールは、数年前にマンホールを開場型に設置しました。 ② 雨の場合にはパトロールを行い、スクリーンの清掃とマスのゴミ上げなどを行っています。 ③ また、交差点のマンホールの蓋にゴミが詰まることに関しては、新年度予算で対応していきたいと思います。 ④ あの状態を解消するための、詰まらない方法を考えていきます。 ⑤ 太陽の村の上流部の駐車場の所のところについては、今後、道路の清掃をしていきたい。
7 質疑 2巡目	(1) 先ほどの水門のチェーンの件ですが、大雨であそこの上にあがってチェーンブロックを操作するのは、相当危険です。緊急に直してほしい。 (2) もう一つ、村田への旧奥州街道、仙南自動車学校、柴田高校側の道路が復旧されていません。あその道路が閉鎖されているため、車が若葉町の中に入ってきています。通学路があり危険だと思います。	① チェーンブロックについては、先ほど都市建設課長お答えしたように、できるだけ早く対応いたしますのでご理解をいただきます。 ① 旧奥州街道の土砂崩れの土砂については撤去しましたので、用水路は通水しています。復旧については、国の災害査定が1月26日に受けたばかりですので、2月26日から工事を行いたいと考えています。
8	(1) 先ほど内水ハザードマップについては5頁にあるといったが、今回の台風を受けての柴田町の内水被害の最新版ハザードマップは、いつ頃知ることができるのか。役場のどこに行けばよいのか。教えて頂きたい。	① 内水ハザードマップの想定は行っていません。今後、状況を見て作成する事となるが、それまでは先ほどの推定段彩図を参考にさせていただきたい。 ② また、今回の当初予算にもあるように、水防災意識向上マニュアルを皆んなで作成し、水門や水路などの情報を共有して、今後に備えたいと思っている。皆さんから過去の災害についても伝承する。